

学校通信

10
2019 OCT
第 198 号

学校生活における大切なお知らせです

INDEX 目次

メッセージ.....	②
スケジュール & インフォメーション.....	③
教務部からのお知らせ.....	④
進路支援からのお知らせ.....	⑤・⑥
生徒支援からのお知らせ.....	⑦
特別活動.....	⑦
事務室からのお知らせ.....	⑧・⑨
今月の聖句.....	⑩

ENCLOSURE 同封物

<全年次>

☆大阪青年 10月号

☆ファミリーカーニバルの案内

☆Yラーニング 学習内容変更について

●さくら連絡網未登録の人は至急登録しましょう！



学院高校 LINE
QR コード

学校通信はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。
<http://www.ymcagakuin.ac.jp>
Facebookも更新中です！「YMCA 学院高等学校」で検索してください！！

メッセージ ~ 10月の言葉 ~

先月、大阪、神戸、福岡の各 YMCA で卒業礼拝がありました。3月のそれと違い、いずれも少人数の集いでした。この時期の卒業生は、他校から転編した生徒ばかりです。せっかく入った学校でうまくいかず、本校に入学するまでの苦しい時期もあったでしょう。また本校に馴染むまでの苦労もあったでしょう。そんなことに想いを馳せると、この卒業が本人にもご家族にもどれほど感慨深いものであったことかと思えます。

9月の教職員研修のテーマは「LGBT」。

講師は公立学校教員の倉嶋麻理奈さん。倉嶋さんは男性から女性に性転換をされた当事者です。「女性になられたのですね」と話した私に「女性になったのではなくて戻りました」と。その一言で倉嶋さんのこれまでの苦労が察せられました。

本校でも自身の性に違和感を持つ生徒や、多様な生徒がいます。私たちは改めて一人ひとりの声にしっかりと耳を傾けなければいけないと実感する研修でした。

夏休みに行った「OD(起立性調節障害)キャンプ」の報告を兼ねた「健康に不安を抱える子どもを持つ保護者の集い」を10月19日(土)に行います。また「発達課題を持つ子どものライフスキルトレーニング~大人社会

に向けての準備」には50名近くの参加をいただきました。家族の安心感、家庭全体の精神的な安定が、生徒の意欲的な学びや生きる力につながります。私たちは少しでもそんな手助けが出来る時間を作りたいと考えています。

さて、いよいよ大学受験・就職のシーズンとなりました。進路を決めるにあたっては自己理解が非常に大切です。自己の長・短所、興味のあること等を客観的に見て一人ひとりが自分に向き合い、考えることによって未来が広がります。長い人生、誰とどのように生きたいか、ご家庭でもお話しいただければと願います。そうすることで卒業後の進路も見えてきます。本校では1年次から「産業社会と人間」で未来に向けて意識づけを行い、適宜進路ガイダンスを行っています。しかし、将来のイメージを描くことは難しいものです。ご家庭で少しずつ対話しながら準備をはじめてくださるよう、お願いいたします。

聖書「真のいのちを得るために、未来に備えてよい土台を自分のために築きあげるように命じなさい」

(テモテの第一の手紙6:19)

(校長 鍛治田千文)

スケジュール&インフォメーション

10/20～11/30

日	月	火	水	木	金	土
20	21	22 即位礼正殿の儀	23 ・わいわいカフェ	24	25	26
27	28	29	30 ・わいわいカフェ	31	11/1	2
3 文化の日	4 振替休日 ・ファミリーカーニバル	5 ・学習状況報告発送	6 ・わいわいカフェ	7	8 ・アジア学院 (ソーシャル・イシュー フィールドスタディ) ～11/10まで	9
10	11	12	13 ・後半の講座スタート ・わいわいカフェ	14	15	16
17	18	19 ・映画鑑賞会 15:00～17:00	20 ・わいわいカフェ	21	22	23 勤労感謝の日
24	25 ・学習状況報告発送	26	27 ・わいわいカフェ	28	29	30

ファミリーカーニバル開催！ボランティア募集！

ファミリーカーニバルは、毎年行われる大阪南 YMCA(天王寺)で開催するお祭りです。南 YMCA(ランゲージ、英語幼稚園、日本語学校、ウエルネス、サポートキッズ)、並びに YMCA 学院高校の生徒・会員・ご家族、近隣の人々が集まります。世代も国境も越えた出会いが待っています。この収益金はクリスマス献金に捧げられます。ぜひ参加してください！ ご質問等は藤原・宮本まで。

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| ○日 時：11月4日(月・祝) 11:00～15:00 | ○場 所：南 YMCA |
| ○内 容：模擬店、国際屋台村、バザー 他 | ○特活認定：4 時間 |
- ※準備ボランティア、当日ボランティアで参加希望の人は、1 階職員室で参加申し込みをしてください。

大阪 YMCA × アジア学院 いろんな人と、いのちを考え、平和をつくる ソーシャル・イシュー フィールドスタディ サポート・ボランティア募集

11月8日～10日の3日間、栃木県那須にある農業を学ぶアジア学院の学生とともに、英語で人権を学ぶツアーを実施します。実行委員会では、現在、当プログラムの参加者および運営を支えていただくボランティアサポーターを募集しています。募集内容は、以下の通りです。

- ① ホストファミリー ② 通訳サポーター ③ プログラムサポーター

詳しくは下記 URL より、確認してください。

https://www.osakaymca-action.org/Volunteer/asia_gakuin_volunteer.html

教務部からのお知らせ

レポート集・時間割・教科書の発送

- 後期の講座登録にもとづき、みなさんの届け出住所あてに、レポート集・生徒別時間割・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものを送付しています。
 - 教科書は、「教科書販売株式会社」(※)より宅配便で配達されます。
※本校では教科書の受け渡し(販売)のために、「教科書販売株式会社」に発送を委託しています。「教科書販売株式会社」には個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。
- 〈確認事項〉
- ①自分の登録した講座の教科書、レポートがあっているか
 - ②セットのすべてがそろっているか
- これらの発送物に間違いや不足があった場合、学校に連絡してください。学校で交換や不足のものを渡します。
誤送・不足物の申出期限：10月25日(金)
* 期限を過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。
* 何らかの事情で、レポート集や教科書が届いていない場合も、登録した講座のスクーリングには出席してください。教科書によっては貸し出しできるものもあります。

レポート提出について

- 各レポート用紙には、バーコードシールを貼付し(レポートの回数番号に注意し、正確に貼付のこと)、提出期限を守ってください。バーコードシールを貼り忘れるとレポート提出・返却ができません。
- 多くの講座で、レポートの提出期限は、関連のスクーリング日のほぼ1週間後としており、各回の期限に遅れると評価が下がります。
- 提出最終締切日：2019年12月23日(月)17時(郵送は当日消印有効)

スクーリング代替課題とそのバーコードシール

- スクーリングの必要回数が多い講座(理科・芸術・英語・体育・家庭基礎・宗教)では、「スクーリング代替課題」が用意されており、スクーリング出席数に不足が生じた場合に提出し合格すれば、スクーリング出席回数を補充できるようになっています。
- 該当講座の「スクーリング代替課題」はクリーム色の用紙に印刷されており、レポートと一緒に送付します。
- バーコードシールのうち、「スクーリング代替課題」がある講座のバーコードシールは、[●代替課題1]のように、印刷されています。貼り間違えないように注意してください。
- 貼り間違えなどでバーコードシールが使えなくなった場合、また紛失した場合は、職員室で再発行を申し込んでください(1シート100円)。

「卒業意思確認書」の提出について(2019年度後期卒業予定者対象)

- 2019年度後期に卒業できる見込みがあり、また卒業意思が確認できている生徒には、「卒業意思確認書」「卒業要件の確認と現状の報告」を送ります。

進路支援からのお知らせ

3年次生は具体的な進路決定の時期に来ています。早めに相談してもらえれば、サポートもしっかりできます。できる限り早く担任もしくは進路担当に相談してください。

また1、2年次生も少しずつ進路について考えだす時期です。下記の通りガイダンスを行いますので積極的に参加してください。

(進学：二宮・東浦 / 就職：竹野)

『保護者対象進路ガイダンス』<1・2年次生保護者対象>

□1、2年次の保護者の方を対象に、下記の日程で『進路ガイダンス』を行います。大学を中心に短大・専門学校・就職の進路の流れや現状を説明します(同時間帯で生徒対象の『医療・看護・心理系進学ガイダンス』も実施します)。進路を考えだすきっかけとしてぜひ参加してください。参加希望の方は下記QRコードから申し込みをしてください。

□日程：12月14日(土)

□時間：11:00～12:30(受付開始10:00～)



『医療・看護・心理系進学ガイダンス』<1・2年次生対象>

□医療・看護系の受験についての説明や各校の担当者から教育内容などについて詳しく聞くことができます。参加希望の方は下記QRコードから申し込みをしてください。

□日程：12月14日(土)

□時間：11:00～12:30

□特活認定：2時間



進学について

推薦入試について

□推薦入試の出願が始まっています。推薦入試を受験する人は志望理由書や小論文、面接のアドバイスを実施しています。できるだけ早く担任もしくは進学担当(東浦)に申し出てください。締切りまでの日程によっては対応できない場合もあります。

□本校が推薦書を発行する場合の条件は、公募制推薦の場合、前期終了時点で54単位以上修得していること、また指定校推薦の場合、前期終了時点で60単位以上修得していることと、賞罰規定に定められている「担任注意」を2回以上受けていないことが条件となります。

就職について

学校紹介で就職する場合

- 学校紹介での就職選考が9月より始まっています。高卒求人希望する人・これから就職活動を考えている人、関心や希望する会社がある人は、就職担当・担任に希望を伝えてください。
- 応募書類(履歴書・調査書・紹介状)は学校から郵送します。応募先が決まった人は調査書を申し込み、履歴書(「近畿統一用紙」指定)を作成してください。なお、この時期の応募は同時に2社以上できません。
- 面接終了後、「就職受験報告書」を進路支援部に提出してください。
- 内定すると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。当然、卒業が確実に求むことが求められます。
- 最初の応募で決まらなくても、あきらめず粘り強く就職活動を続けてください。
なお、11月からは会社が認めている場合は複数応募が可能となります。

縁故紹介や一般求人で就職する場合

- 家族や知り合い等の紹介(縁故紹介)で就職をする場合、新聞やインターネット、雑誌の一般求人情報を見て応募する場合、それぞれの勤務条件を確認し、必要書類を整えるように進めてください。現在勤務しているアルバイトからそのまま正社員に採用というケースも見られます。多くの場合、学校からの書類は必要ありませんが、履歴書(市販のもの)が必要になります。

合同求人説明会〈今年度高等学校卒業予定者対象〉

- 日 程：2019年11月12日(火)
- 時 間：12:30～16:30
- 場 所：エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育館)
大阪市浪速区難波中3-4-36
- 特活認定：1時間

※参加希望者は申し込みが必要です。

11月6日(水)までに右記のQRコードから申し込んでください。



生徒支援からのお知らせ

カウンセリングスペース(予約制)

- 保護者の方もご利用いただけます。気軽に予約してください。
- 期 間：10月9日(水)～12月20日(金) (スクーリング期間)
- 時 間：14:00～16:50 (内50分)
- 担 当：石倉篤
- カウンセラー： 月曜日 / 川野敬子
水曜日 / 小野真由子
金曜日 / 道嶋公子

特別活動

- 卒業要件として、30時間以上の特別活動への参加が必要です。
- 『学務の手引き 2019年度版』(P.14～15)の特別活動について、確認してください。
- 過去の学校通信の同封物『映画・アートを見よう!』(YMCA 学院高校のホームページでも参照可)に掲載している映画作品・展覧会を鑑賞した際は、所定の手続きを行うと特別活動認定となりますので、申請手続きは忘れずに行ってください。
- 特別活動時間が不足しがちな人は活用してください。

事務室から

2019 年度後期学費の納入について

- 2019 年度後期学費納入案内については、10 月 25 日(金)に学校から郵送予定です。
- 納入期限日：11 月 13 日(水)
- 学費の納入期限の延期(延納)、または、分割納入を希望する場合の手続き書類の提出期限日も同様に 11 月 13 日(水)です。手続きの詳細については納入案内に記載しています。

進学・就職等に必要^な証明書発行手続きについて

- 証明書は、必ず事前に担任と相談したのち、「証明書発行願(進学用・就職用)」に記入して、原則として下記の①(窓口申込)により申し込んでください。
特別な事情がある場合には下記②(郵送申込)も受け付けますが、電話・FAX やメールでは申し込みできません。
 - 証明書発行までに 1 週間を要します。下記の表を確認のうえ手続きしてください。
 - ①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参して担任と相談、「証明書発行願(進学用・就職用)」を記入して保護者印を押し、担任確認印をもらってから職員室へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)
 - ②郵送申込：『学務の手引き 2019 年度版』巻末の「証明書発行願(進学用・就職用)」をコピーして記入押し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)
- ※郵送料金は 10 月 1 日より、次の表のように変更になりました。学務の手引き記載料金は旧料金です。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (進学用・就職用)	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書		500 円		1,000 円	
推薦書					

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2 通まで	84 円	+ 290 円
3~5 通まで	94 円	
6~10 通まで	140 円	

レポート等の再発行について

- レポート等、配付済みの書類を紛失した場合は再発行が可能です。「レポート等諸用紙発行願」に必要事項を記入のうえ発行手数料を添えて、再発行の手続きをしてください。

種 類	手数料	申込用紙	発行日
通学割引証申請カード・ケース	100 円	レポート等 諸用紙発行願	受付から 3 日後
レポート（再発行）1 枚	50 円		
レポートバーコード 1シート	100 円		
時間割（個人用）	100 円		
レポート提出用封筒 1 枚	10 円		
			即日

通学割引証の発行について

- 本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を職員室のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。
- 「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。
詳細は、『2019 年度版 学務の手引き』（P.32～34）をよく確認してください。
（注意事項）※通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外の使用は認められていません。
※割引証の申請は年間 40 回までです。
※割引証の有効期限が切れてしまった場合は職員室にて期日を訂正します(訂正は 1 回限り)。

通学定期券について

- 講座登録や各コースなどの申し込みにより、週 5 日以上通学することになった生徒に限り、JR および大阪メトロ(地下鉄・バス)の通学定期券の購入が認められています。(私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません。)
該当する人で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙がありますので職員室へ提出してください。時間割等を確認した上で、定期券購入のための通学証明書を発行します。(スクーリング期間中)

住所等変更手続きについて

- 現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ職員室へ提出してください。併せて生徒証を作り変えますので写真を用意してください。また、郵便物が転送されるように郵便局に転居届を出してください。
- 通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますので併せて提出してください。(即日発行はできません。)
- 届出用紙は職員室にある他、『学務の手引き 2019 年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。



今月の聖句

さと
諭しに聞き従って知恵を得よ。
なおざりにしてはならない。

(箴言 8 章 33 節)

「聞く」ことはとても重要だと言われます。特に SNS 社会となっている現代では、「聞く」ことの重要性はますます増しているような気がします。

この聖書箇所では単なる「聞く」ではなく、「諭しに聞き従う」と書かれています。「諭し」には「言い聞かせて納得させる」という意味があることからしても、一般的に「諭し」というものは、あまり聞きたくない、あまり関わりたくないものなのかもしれません。しかしこの聖書箇所に基づくならば、「諭しに聞き従わなければ、知恵は得られない」ということになってしまいます。そう考えると、「聞く」ことはやはり重要だと改めて思われます。

実はこの「諭し」という言葉には、もう 1 つ意味があります。それは、「神仏が啓示、警告して気づかせること」。「お告げ」や「神託」というような意味です。キリスト教では聖書や預言者たちを通して、神さまが私たちに語りかけてくださっています。しかも私たちが気づかないうちに。まずそれを「聞き」、「気づくこと」、そして「なおざりにしてはならない」。それが知恵を得る第一歩です。

ちょっとした時間でもいいので、神さまの私たちへの語りかけに耳を傾けてみませんか。

(元日本基督教団吐田郷教会牧師 川俣 茂)

